

調査報告

2012年 夏季賞与・一時金支給状況〈最終集計〉

1. 県内

126社平均435,057円、昨年比微増

当協会は「2012年夏季賞与・一時金支給状況」（単純平均・最終集計）をまとめた。その結果は、集計可能な126社の支給額平均は435,057円で、今回回答のあった企業の昨年夏の支給額（430,720円）と比べて、金額で4,337円増加し、率でプラス1.01％となっている。

業種別では製造業が 425,359円（昨年比0.27％増）、非製造業が 446,427円（昨年比1.84％増）であり、非製造業が金額・率ともに上回っている。製造業では、昨年比減少した業種の方が多くなっている。（表1）

2. 全国大手

160社平均703,580円、 昨年比2.1％減 — 3年ぶりのマイナス

日本経団連が7月26日に取りまとめた「2012年夏季賞与・一時金妥結結果」（単純平均・最終集計）によると、調査対象の全国大手企業（主要21業種、大手247社）のうち、集計可能160社の妥結額平均は703,580円で、2011年夏の最終妥結実績（158社、平均718,696円）と比べて、金額で15,116円減、率で2.10％減と、3年ぶりのマイナスとなった。（表2）

業種別では、製造業・非製造業いずれもマイナスであるが、製造業のほうがマイナス幅は大きくなっている。

（表1）県内企業の2012年夏季賞与・一時金支給状況〔単純平均〕
〔最終集計〕 （一社）富山県経営者協会

業 種	社数 (社)	2012年 夏季 支給額 (円)	2011年 夏季 支給額 (円)	前年同期比 (%)
織 維	3	494,729	493,613	0.23
印 刷	2	258,121	277,971	△ 7.14
化 学	12	543,295	556,014	△ 2.29
プラスチック製品	6	352,271	305,425	15.34
鉄鋼・非鉄金属	3	542,667	546,667	△ 0.73
金 属 製 品	9	404,748	418,323	△ 3.25
一 般 機 械 器 具	13	407,568	410,931	△ 0.82
電気機械・電子部品	6	331,122	364,094	△ 9.06
輸送用機械器具	3	549,681	550,226	△ 0.10
そ の 他 製 造 業	11	371,447	338,332	9.79
建 設 業	8	281,104	268,575	4.66
電 気 ・ ガ ス	3	761,228	795,184	△ 4.27
運 輸 ・ 倉 庫	10	375,939	370,341	1.51
情報サービス・通信	8	595,708	586,631	1.55
卸 ・ 小 売	16	425,005	412,938	2.92
金 融 ・ 保 険	2	477,237	468,110	1.95
サービス業・その他	11	461,880	450,129	2.61
総 平 均	126	435,057 (484,833)	430,720 (488,909)	1.01 (△0.83)
製 造 業 平 均	68	425,359 (456,536)	424,197 (459,091)	0.27 (△0.56)
非 製 造 業 平 均	58	446,427 (517,955)	438,367 (524,224)	1.84 (△1.20)

（注）
①調査対象は441社、うち集計可能な回答のあった126社の数値である。
「2011年夏季」は今回回答のあった企業の昨年同期の数値である。
②平均欄の上段は一社当たりの単純平均、下段の（ ）内は一人当たりの加重平均である。
③前年同期比の△印はマイナスを示す。

（表2）全国大手企業の2012年夏季賞与・一時金妥結結果〔単純平均〕
〔最終集計〕 （一社）日本経済団体連合会

業 種	2012年 夏季		2011年 夏季		前年同期比 (%)
	社数(社)	妥結額 (円)	社数(社)	妥結額 (円)	
総 平 均	160	703,580 (771,040)	158	718,696 (791,106)	△2.10 (△2.54)
製 造 業 平 均	135	698,433 (767,268)	132	713,406 (793,030)	△2.10 (△3.25)
非 製 造 業 平 均	25	731,377 (783,768)	26	745,552 (785,008)	△1.90 (△0.16)

（注）
①調査対象は主要21業種・大手247社。東証一部上場、従業員500人以上が原則。
「2011年夏季」は昨年の本調査の最終集計結果である。
②上段は一社当たりの単純平均、下段の（ ）内は一人当たりの加重平均である。
③前年同期比の△印はマイナスを示す。